



下多度地区概要

自治会数：11自治会 下多度地区人口：1,879人 下多地区世帯数：841世帯

※人口・世帯数は、下多度地区全数です。（令和7年9月1日現在）

お天気 百点！ 楽しさ最高！ しもたどフェスティバル

実行委員会の主催で、第14回しもたどフェスティバルが8月14日プラザしもたどで開催されました。

青空の下では、ステージショーとしてブラズバンドやウクレレの生演奏がありました。

子ども会育成会や、地元企業などの協力で出展された模擬店での買物や、キッチンカーで買った食べ物をほおばりお腹を満たすなど、皆さんがそれぞれ楽しんでいました。

地区社協では、屋内での各種ゲームや読み聞かせなど楽しい催し物で、子ども達に楽しんでいただきました。



実行委員会から「今回も城南中学校の生徒さんのスタッフとして協力で、怪我や事故も無く、ご参加の皆さまのお陰です。スタッフの皆様、準備から後片付けまで、ご苦勞様でした。」と、感謝の言葉が聞かれました。

しもたどフェスティバル部会

部会長 川添 敏弘



ぬり絵を楽しむ皆さんとスタッフ

ぬり絵では約120名の子ども達に参加をいただきました。

日も傾き、盆踊りや抽選会、参加者皆さんとの合唱で声も心も一体化、とても楽しいフェスティバルでした。

買物の無料送迎 始めます

「長寿の里・南濃」のご厚意で、買い物ツアーを始めます。

長寿の里のデイケアの送迎車両で、買物の無料送迎をしていただくことになりました。

毎月第3火曜日の午前・午後各1便、主に各区の集会所を起点に、オークワ養老店まで送迎します。

当面、民生委員見守り世帯と、地区社協の移送サービスを利用世帯の希望者を対象に実施し、利用状況を見ながら、利用者の拡大と増便を検討します。

外来魚が いっぱい！



釣れた！



晴天に恵まれた6月22日、ヒガンバナ群生地の津屋川堤防の東にある「株池」で、外来魚の駆除を目的に、魚釣り大会を行いました。

魚釣りには、下多度小学校の児童15人とその保護者10人、スタッフ5人、それに下多度釣りクラブのボランティア6名、合計36人が参加しました。

9時から、岐阜県水産試験場の小松さんから外来魚の及ぼす悪影響と在来魚の保護が大切なことについて説明があり、子どもたちは興味津々で聞いていました。

そのあと、9時30分から外来魚釣りが開始されました。

参加者は、釣りクラブで用意した釣り具と餌、バケツなどを借りて、思い思いの場所で釣りをしました。

ブラックバス、ブルーギルなどがたくさん釣れ、あちらこちらで歓声が上がっていました。



バケツに釣った外来魚を持って集合

10時30分から表彰式を行い、大物賞・大漁賞・特別賞の賞状と賞品を子どもたちに渡して、駆除を終了しました。

「来年もお願いします」との声が、多く聞かれました。

子どもの活動を豊かにする部会 藤田重紀

見えた！★ おりひめとひこぼし★

8月23日19時から下多度小学校の体育館と運動場で、星空観察をしました。

子ども15人、保護者10人、スタッフ5人、それに学芸員5人が参加しました。

夕方から薄曇りで、星が見えるかどうか心配しましたが、予定通り星空の観察ができました。

始めに「ハートピア安ハ」の学芸員、加藤さんから約30分の説明がありました。

わし座のアルタイル「ひこぼし」、こと座のベガ「おりひめ」、はくちょう座のデネブの3つの星を結ぶ夏の大三角の見つけ方と、星座や天の川の説明を聞きました。



天体望遠鏡を覗く ちびっ子

その後、校庭で学芸員の持ってきた素晴らしい6台の望遠鏡で、星を見ることができました。

子どもたちは熱心に望遠鏡を覗いて、学芸員に質問をしていました。

残念ながら、新月で月を見ることはできませんでしたが、8時ころから東の空に土星を見ることができました。